議 事 録

第 2 回 定 例 総 会

令和5年9月11日

1 開 会 午後2時

2 開会宣言 ただいまから第2回農業委員会定例総会を開会いたします。

3 会期の決定

議 長 それでは、定足数について事務局よりお願いします。

事 務 局 本日の定足数については、出席の委員16名、欠席の委員3名です。過半数以上の出席がありますので、本日の定例総会は成立することをご報告申し上げます。

議 長 会期について議題といたします。
お諮りいたします。
会期は、本日一日限りといたしたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

委 員 (異議なしの声あり)
議 長 ご異議なしと認めます。
よって、会期は本日一日限りと決定いたします。

4 議事録署名人及び書記の選任

議 長 次に、議事録署名委員及び書記の選任について、議題といたします。
議事録署名委員及び書記について、議長において指名したいと思いますが、これにご異議ございませんか。

委 員 (異議なしの声あり)
議 長 それでは、5番 太田安弘委員 と 6番 塚越仲夫委員 のお二人に
お願いいたします。
また、書記につきましては事務局の町田主任を指名いたします。
議事に入る前に、議案書の訂正等がありましたら報告願います。

事 務 局 議案書において、訂正はございません。

5 議事顛末

議 長 それでは、これより議事に入ります。

議案第1号 農地法第3条の規定による許可申請が会長宛てにあったので、処分の決定を求めます。

提出件数は7件です。

事務局より、提案をお願いします。

事務局

提出件数7件について、朗読し詳細に説明する。

1番 長手町の土地 田 3,199 m² 外7筆 計10,206 m²、農地を譲り受け、経営規模を拡大したい。

2番 長手町の土地 田 2,720 m²、農地を譲り受け、経営規模を拡大したい。

3番 強戸町の土地 田 1,058 m²、農地を譲り受け、引き続き農業経営を続けたい。

4番 上強戸町の土地 田 2,200 m²、農地を譲り受け、後継者としての自覚を持って農業に精進したい。

5番 新田下田中町の土地 畑 22 m² 外1筆 計517 m²、申請地は自宅からも近い為、農地を譲り受け、経営規模を拡大したい。

6番 新田上中町の土地 畑 930 m² 外1筆 計1,860 m²、農地を譲り受け、経営規模を拡大したい。

7番 大原町の土地 畑 1,374 m²、申請地は拠点にも近く、隣接農地も所有しており、生産性向上・規模拡大を図る為、取得したい。

なお、1番から7番につきまして、農地法第3条第2項各号には該当しないため、許可要件の全てを満たしていると考えます。

以上、ご提案させていただきます。処分の決定をお願いします。

議長

事務局の提案について、地区協議会での結果報告をお願いします。

それでは、番号1番から4番について、第3地区協議会の調査した意見結果を報告願います。

5番委員

番号1番から3番のうちの1番から2番に関して報告いたします。

1番から2番について、当地区協議会で許可基準チェックリストに基づき調査した結果、譲受人は現在、耕作している周辺の用水排水、畦畔の草の管理及び水の管理が適切でないため、周辺の方に迷惑がかかっております。よって、念書の提出をお願いいたしました。

今回、この申請は経営規模拡大のためであり、現地を確認したところ、周辺農地への支障はなく問題はないと判断し、農地法第3条第2項各号に該当しないため、許可相当と意見決定いたしました。

再度ご審議のほど、よろしくお願いいたします。

続きまして、番号3番について報告いたします。

当地区協議会で許可基準チェックリストに基づき調査した結果、譲渡人は高齢化しているため、農業に従事している長男に贈与したいと、譲受人は必要な農機具等を所有しており、現地を確認したところ、周辺への支障なく、農地法第3条第2項各号に該当しないため、問題ないと判断し、許可相当と意見決定いたしました。

再度ご審議のほど、よろしくお願いいたします。以上です。

6番委員

それでは、議案第1号3番の農地性の報告について、地区協議会での結果を報告いたします。

議案第1号3番について、当地区協議会で確認、調査に基づき調査した結果は……。これは農地性の確認書というのは、いいんですか。

分かりました。では、3番についてはいいということですので、4について申し上げます。

議案第1号の4について、地区協議会の結果は、譲受人は現在も勤めながら農業にも従事しており、今回、農地を譲り受け、後継者としての自覚を持って農業に精進したいとのこと。また、現地を確認したところ、よく管理されており、周辺農地への支障はなく、農地法第3条第2項各号には該当しないため、問題ないものと判断し、許可相当と意見決定しました。

再度ご審議のほど、よろしくお願いいたします。以上です。

議長

ただいま、第3地区協議会より番号1番から4番について報告がありました。ご意見、ご質問等ございますか。

委員

なし。

議長

ご意見、ご質問等もないようですので、採決いたします。

番号1番から4番を許可とすることに賛成の方の挙手を求めます。

(挙手 全員)

議長

全員賛成でありますので、番号1番から4番を許可とすることに決定いたします。

議長

続いて、番号5番及び6番について、第5地区協議会の調査した意見結果を報告願います。

15番委員

新田地区でございます。

5番、6番とも新田地区協議会で協議した結果、周辺農地への支障はな

く、農地法第3条第2項各号には該当しないため、問題ないものと判断し、適当と認めましたので、よろしくお願ひいたします。以上です。

議 長 ただいま、第5地区協議会より番号5番及び6番について報告がありました
委員 ましたが、ご意見、ご質問等ございますか。

委員 なし。

議 長 ご意見、ご質問等もないようですので、採決いたします。

番号5番及び6番を許可とすることに賛成の方の挙手を求めます。

(挙手 全員)

議 長 全員賛成でありますので、番号5番及び6番を許可とすることに決定
いたします。

議 長 続いて、番号7番について、第6地区協議会の調査した意見結果を報告
願ひます。

12番委員 7番について、第6地区協議会で許可基準チェックリストに基づき調査
した結果は、譲受人は隣接農地を所有しており、農地を取得し、規模拡大
するものです。

現地を確認したところ、周辺農地への支障もなく問題ないものと判断し、
農地法第3条第2項各号には該当しないため、許可要件を満たしている
と意見決定いたしました。

再度ご審議のほど、よろしくお願ひいたします。

議 長 ただいま、第6地区協議会より番号7番について報告がありました
委員 ましたが、ご意見、ご質問等ございますか。

委員 なし。

議 長 ご意見、ご質問等もないようですので、採決いたします。

番号7番を許可とすることに賛成の方の挙手を求めます。

(挙手 全員)

議 長 全員賛成でありますので、番号7番を許可とすることに決定いたしま
す。

議 長 続いて、議案第2号 農地法第4条の規定による許可申請が会長宛てに
あったので、審議を求めます。

提出件数は2件です。

事務局より、提案をお願ひします。

事務局 提出件数2件について、朗読し詳細に説明する。
 1番 富若町の土地 223 m²、農地区分は、「概ね10ha以上の規模の一団の農地の区域内にある農地」の理由から第一種農地と判断されます。第一種農地は原則転用不許可となりますが、「既存敷地の2分の1以内の敷地拡張」については例外規定があり、該当する場合は問題ないと考えます。
 農家住宅用地として敷地拡張するものです。
 2番 新田赤堀町の土地 2,008 m²、農地区分は、「今後長年にわたり農業上の利用を確保すべき土地の区域内の農地」の理由から、農用地区域内農地と判断されます。農用地区域内農地は原則転用不許可ですが、「一時的な利用に供される場合」については例外規定があり、該当する場合は問題ないと考えます。
 農地改良のため一時転用するものです。
 以上、提案させていただきます。ご審議のほどよろしくお願ひいたします。

議長 事務局の提案について、地区協議会での結果報告をお願いします。
 番号1番について、第2地区協議会の調査した意見結果を報告願ひます。

18番委員 それでは、18番委員より説明いたします。
 転用の目的は、農家住宅用地としての敷地拡張でございます。
 申請の理由ですけれども、これは道幅を広げるために市が調査したところ、畑に農作業所が入ってきていると、それで本人もこれではまずいということで、今回、敷地拡張ということで申請がございました。
 現地の周辺状況につきましては、北と東側は住宅で、南側は田となっておりまして、西側は市道となっておって、周辺農地への営農条件には支障はない。さらに、許可基準から見た判断では全て適当ということで、適当というのは問題ないということですので、一応そういうことで、地区協議会では許可相当として決定しましたので、再度の審議をお願いいたします。以上です。

議長 ただいま、第2地区協議会より番号1番について報告がありました。ご意見、ご質問等ございますか。

委員 なし。

議長 ご意見、ご質問等もないようですので、採決いたします。

番号1番を許可とすることに賛成の方の挙手を求めます。

(挙手 全員)

議長 全員賛成でありますので、番号1番を許可とすることに決定いたします。

議長 続いて、番号2番について、第5地区協議会の調査した意見結果を報告願います。

15番委員 2番を新田地区協議会で検討しましたところ、土地改良ということで、水田をかき上げて、そこへハウスを造ってバナナを栽培するというところで、現地を確認したところ、周辺の農地は問題ありませんので、新田地区で許可相当と意見決定いたしました。
よろしくご審議のほど、願います。

議長 ただいま、第5地区協議会より番号2番について報告がありましたが、ご意見、ご質問等ございますか。

委員 なし。

議長 ご意見、ご質問等もないようですので、採決いたします。

番号2番を許可とすることに賛成の方の挙手を求めます。

(挙手 全員)

議長 全員賛成でありますので、番号2番を許可とすることに決定いたします。

議長 続いて、議案第3号 農地法第5条の規定による許可後の計画変更申請が会長宛てにあったので、審議を求めます。

提出件数は、1件です。

事務局より、提案をお願いします。

事務局 提出件数1件について、朗読し詳細に説明する。

1番、安良岡町の土地 379㎡、一般住宅用地として許可を得ましたが、資金の関係で利用できずにいたところ、一般住宅用地として利用したいと申出があったため、当該権利を承継するものです。

以上1件、ご審議のほど、よろしく願います。

議長 事務局の提案について、地区協議会での結果報告をお願いいたします。
番号1番について、第2地区協議会の調査した意見結果を報告願います。

- 13 番 委員 それでは、ご報告いたします。
番号1番については、所有権移転の案件で、地区協議会で許可基準チェックリストに基づき現地を確認したところ、両隣は住宅で、周辺への支障もなく問題ないので、承認相当と意見決定いたしました。
再度ご審議のほど、よろしく申し上げます。
- 議 長 ただいま、第2地区協議会より番号1番について報告がありました。が、ご意見、ご質問等ございますか。
- 委 員 なし。
- 議 長 ご意見、ご質問等もないようですので、採決いたします。
番号1番を承認とすることに賛成の方の挙手を求めます。
(挙手 全員)
- 議 長 全員賛成でありますので、番号1番を承認とすることに決定いたします。
- 議 長 続いて、議案第4号 農地法第5条の規定による許可申請が会長宛てにあったので、審議を求めます。
提出件数は21件です。
事務局より提案をお願いします。
- 事 務 局 提出件数21件について、朗読し詳細に説明する。
1番 高林西町の土地 301㎡、農地区分は、「宅地化に達している区域に近接する農地の区域で概ね10ha未満にある農地」の理由から第二種農地と判断されます。なお、以降の案件において、同様の理由となるものについては、説明を省略させていただきます。
一般住宅用地として転用するものです。
2番 高林北町の土地 471㎡ 外1筆 計2,147㎡、農地区分 第二種、露天駐車場用地として転用するものです。
3番 由良町の土地 462㎡、農地区分は、「市街化の傾向が著しい区域内にある農地、具体的には東武伊勢崎線細谷駅から300m以内の農地」の理由から、第三種農地と判断されます。なお、以降の案件において、同様の理由となるものについては、説明を省略させていただきます。
一般住宅用地として転用するものです。
4番 由良町の土地 296㎡、農地区分 第三種、一般住宅用地として

転用するものです。

5番 別所町の土地 288 m²、農地区分 第二種、一般住宅用地として転用するものです。

6番 矢場新町の土地 35 m² 外2筆 計 254 m²、農地区分は、「概ね10ha以上の規模の一団の農地の区域内にある農地」の理由から第一種農地と判断されます。なお、以降の案件において、同様の理由となるものについては、説明を省略させていただきます。第一種農地は原則転用不許可となりますが、「住宅その他申請に係る土地の周辺の地域において居住する者の日常生活又は業務上必要な施設で集落に接続して設置されるもの」については例外規定があり、該当する場合は問題ないと考えます。

一般住宅用地として転用するものです。

7番 台之郷町の土地 113 m²、農地区分 第二種、一般住宅用地として転用するものです。

8番 台之郷町の土地 212 m²、農地区分 第二種、一般住宅用地として転用するものです。

9番 安良岡町の土地 379 m²、農地区分 第二種、一般住宅用地として転用するものです。

10番 成塚町の土地 356 m²、農地区分は、「市街化の傾向が著しい区域内にある農地、具体的には東武桐生線治良門橋駅から300m以内の農地」の理由から、第三種農地と判断されます。

一般住宅用地として転用するものです。

11番 西長岡町の土地 500 m²、農地区分 第一種、第一種農地は原則転用不許可となりますが、「住宅その他申請に係る土地の周辺の地域において居住する者の日常生活又は業務上必要な施設で集落に接続して設置されるもの」については例外規定があり、該当する場合は問題ないと考えます。

一般住宅用地として転用するものです。

12番 大鷲町の土地 3,821 m²、農地区分 第二種、ゴルフコース植栽用樹木涵養用地として転用するものです。

13番 尾島町の土地 34 m²、農地区分 第二種、一般住宅用地として転用するものです。

14番 新田中江田町の土地 400 m²、農地区分 第一種、第一種農地は原則転用不許可となりますが、「住宅その他申請に係る土地の周辺の地域において居住する者の日常生活又は業務上必要な施設で集落に接続して設置されるもの」については例外規定があり、該当する場合は問題

ないと考えます。

一般住宅用地として転用するものです。

15番 新田赤堀町の土地 89 m² 外1筆 計333.62 m²、農地区分 第二種、一般住宅用地として転用するものです。

16番 新田村田町の土地 374 m²、農地区分 第一種、第一種農地は原則転用不許可となりますが、「住宅その他申請に係る土地の周辺の地域において居住する者の日常生活又は業務上必要な施設で集落に接続して設置されるもの」については例外規定があり、該当する場合は問題ないと考えます。

一般住宅用地として転用するものです。

17番 新田村田町の土地 357 m²、農地区分 第一種、第一種農地は原則転用不許可となりますが、「住宅その他申請に係る土地の周辺の地域において居住する者の日常生活又は業務上必要な施設で集落に接続して設置されるもの」については例外規定があり、該当する場合は問題ないと考えます。

一般住宅用地として転用するものです。

18番 新田村田町の土地 473 m²、農地区分 第二種、一般住宅用地として転用するものです。

19番 新田大根町の土地 295 m²、農地区分 第一種、第一種農地は原則転用不許可となりますが、「住宅その他申請に係る土地の周辺の地域において居住する者の日常生活又は業務上必要な施設で集落に接続して設置されるもの」については例外規定があり、該当する場合は問題ないと考えます。

一般住宅用地として転用するものです。

20番 大原町の土地 402 m²、農地区分 第一種、第一種農地は原則転用不許可となりますが、「住宅その他申請に係る土地の周辺の地域において居住する者の日常生活又は業務上必要な施設で集落に接続して設置されるもの」については例外規定があり、該当する場合は問題ないと考えます。

露天駐車場用地として転用するものです。

21番 大久保町の土地 164 m² 外3筆 計6,922 m²、農地区分 第二種、倉庫用地として転用するものです。

議 長

事務局の提案について、地区協議会での結果報告をお願いします。

番号1番から5番について、第1地区協議会の調査した意見結果を報告願います。

- 1番委員 では、1番と2番について説明させていただきます。
1番につきまして、地区協議会で許可基準チェックリストに基づき調査した結果について報告いたします。
譲受人は借家に住んでおり、申請地を取得し、一般住宅を建築するものです。
現地を確認したところ、周辺農地への支障もなく問題ないので、許可相当と意見決定いたしました。
再度ご審議のほど、よろしく願いいたします。
2番につきまして、譲受人は工場を増設することに伴い、従業員の駐車場が不足するため、露天の駐車場として利用するものです。
現地を確認したところ、周辺農地への支障なく問題はないので、許可相当と意見決定いたしました。
再度ご審議のほど、よろしく願いいたします。
- 7番委員 次に、3、4、5番の調査結果についてご報告します。
地区の協議の結果、周辺農地への支障はなく問題ないので、3、4、5番について適当と判断されましたので、再度ご審議をお願いいたします。
- 議長 ただいま、第1地区協議会より番号1番から5番について報告がありました。ご意見、ご質問等ございますか。
委員 なし。
議長 ご意見、ご質問等もないようですので、採決いたします。
番号1番から5番を許可とすることに賛成の方の挙手を求めます。
(挙手 全員)
- 議長 全員賛成でありますので、番号1番から5番を許可とすることに決定いたします。
- 議長 続いて、番号6番から9番について、第2地区協議会の調査した意見結果を報告願います。
- 13番委員 番号6番から9番について、当地区協議会で許可基準チェックリストに基づき現地確認した結果をご報告します。
番号6番、譲受人はアパートに住んでおり、申請地を取得し、一般住宅を建築するものです。
番号7番、8番は、両方とも譲受人は同じで、今、東京都内で会社を営んでいるそうですが、太田で子育てをしたいとのことで、今回、自宅

- 議 長 　　ただいま、第3地区協議会より番号10番から12番について報告がありました。ご意見、ご質問等ございますか。
- 委 員 　　なし。
- 議 長 　　ご意見、ご質問等もないようですので、採決いたします。
番号10番から12番を許可とすることに賛成の方の挙手を求めます。
（挙手 全員）
- 議 長 　　全員賛成でありますので、番号10番から12番を許可とすることに決定いたします。
- 議 長 　　続いて、番号13番について、第4地区協議会の調査した意見結果を報告願います。
- 8番委員 　　現地を確認し、第4地区で協議した結果、この住宅を造るところは住宅街の中で、周辺農地にも支障もないと思われまますので、許可相当と意見決定しました。
再度の審議をよろしく願います。
- 議 長 　　ただいま、第4地区協議会より番号13番について報告がありました。ご意見、ご質問等ございますか。
- 委 員 　　なし。
- 議 長 　　ご意見、ご質問等もないようですので、採決いたします。
番号13番を許可とすることに賛成の方の挙手を求めます。
（挙手 全員）
- 議 長 　　全員賛成でありますので、番号13番を許可とすることに決定いたします。
- 議 長 　　続いて、番号14番から19番について、第5地区協議会の調査した意見結果を報告願います。
- 15番委員 　　番号14番から19番について、当地区協議会で許可基準チェックリストに基づき調査及び現地確認した結果を報告いたします。
一般住宅の建築を目的とした転用事案であり、現地を確認したところ、いずれも周辺農地への支障もなく問題はないので、許可相当と意見決定いたしました。
再度ご審議のほど、よろしく願います。以上です。

議長 長 ただいま、第5地区協議会より番号14番から19番について報告がありました。ご意見、ご質問等ございますか。

委員 長 なし。

議長 長 ご意見、ご質問等もないようですので、採決いたします。番号14番から19番を許可とすることに賛成の方の挙手を求めます。
(挙手 全員)

議長 長 全員賛成でありますので、番号14番から19番を許可とすることに決定いたします。

議長 長 続いて、番号20番及び21番について、第6地区協議会の調査した意見結果を報告願います。

17番委員 当該地は、隣接するデイクアサービスが賃借で駐車場としたいという案件でございます。
現地調査した結果、特に周辺の農地に支障はないということから、認可相当と決定いたしました。以上です。

12番委員 21番についてチェックリストに基づき調査した結果は、譲受人は自動車のタイヤ、ホイール、パーツ企画等を事業で行っており、倉庫が足りないために申請地を取得するものです。
現地を確認したところ、周辺農地への支障もなく問題ないので、許可相当と意見決定いたしました。
再度ご審議のほど、よろしく願いいたします。

議長 長 ただいま、第6地区協議会より番号20番及び21番について報告がありました。ご意見、ご質問等ございますか。

委員 長 なし。

議長 長 すみません、私から1ついいですか。この方は●●●の方ですよ。この倉庫の管理というのはどうやってやるんですかね。

12番委員 この新しく建てる倉庫の場所の隣に大きな自社の倉庫を持っていらっしゃるの、倉庫の管理はどうするか分かりませんが、隣の土地に新たに倉庫を増やすものです。

議長 長 新たに増やすということですか。

12番委員 はい。

議長 長 ありがとうございます。
ご意見、ご質問等もないようですので、採決いたします。

番号 20 番及び 21 番を許可とすることに賛成の方の挙手を求めます。

(挙手 全員)

議長 全員賛成でありますので、番号 20 番及び 21 番を許可とすることに決定いたします。

なお、3,000 m²を超える許可処分については、群馬県農業会議に意見聴取し、決定に変更がない場合、許可書の交付につきましては、太田市農業委員会会長専決規程により、改めて定例総会を開催せずに交付することといたします。

また、事務の取扱いの結果については、来月の定例総会で報告することといたします。

議長 続いて、議案第 5 号 農業経営基盤強化促進法施行規則第 2 条の規定により、農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想(案)が会長宛てに提出されましたので、意見を求めます。

市長部局の農業政策課より、提案をお願いいたします。

事務局 それでは、農業政策課より説明させていただきます。よろしくお願ひします。

まずお手元の資料、市基本構想の見直しについてに基づき提案させていただきます。

まず、説明の前に資料の訂正がございます。見直し(案)の新旧対照表と市基本構想の見直しに係る正誤表という資料をお手元に用意して、お願ひします。資料はございますでしょうか。正誤表は 1 枚紙のものです。それでは、説明させていただきます。まず、見直し(案)の新旧対照表の該当ページでございます本市となっている箇所を太田市に統一いたしました。

次に、同じく新旧対照表の 4 ページ、15 行目、こちらは群馬県東部農業事務所(以下、県)となっている箇所を群馬県に訂正いたしました。

次に、9 ページ、1 行目、藪塚地区となっている箇所を藪塚本町地区に訂正いたしました。

次に、10 ページ、13 行目、こちらは家族経営協定締結による就業制、休日制、ヘルパー制度の導入となっている箇所について、ヘルパー制度を削除いたしました。

次に、10 ページ、28 行目、相談に対応するための相談対応となっている箇所を相談対応のみに訂正いたしました。

次に、13 ページ、9 行目、こちらは「このため」の「こ」の部分が抜け

ていましたので、訂正いたしました。

次に、14 ページ、22 行目、「米麦等の農繁期を除いて設定することとし」となっている箇所を、「米麦等の農繁期を考慮して設定することとし」に訂正いたしました。

次に、26 ページ、11 行目と 13 行目になりますが、農業委員会、農地中間管理機構、農業協同組合によるとなっている箇所について、農業委員会を削除し、その後の部分にある「農業協同組合は」となっている箇所を「農業協同組合等は」と訂正いたしました。

訂正が多くなり、大変申し訳ございません。よろしくお願いいたします。では、改めて提案させていただきます。今回の見直しの趣旨でございますが、市基本構想は群馬県が作成する県基本方針に即して定められたもので、市が将来の農業のあるべき姿についてそのビジョンを描き、今後の農政を推進していく目標であり、農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な方向、目標とすべき労働時間、所得水準等を示すものです。また、県基本方針及び市基本構想はおおむね5年ごとに、その後の10年間について定めることとされています。

今回の市基本構想の見直しは、前回、令和3年に行ったような5年に1度の定期見直しではなく、令和5年4月1日に農業経営基盤強化促進法の一部改正法が施行されたことによるものです。また、見直しの完了予定時期は令和5年9月中となっております。

次に、見直し内容の説明となりますが、1点目が法改正に基づく語句の修正で、人・農地プランの内容が地域計画の内容へと変更となっております。2点目は、こちらも法改正に基づく語句の追記で、農業を担う者の確保及び育成に関する事項についての内容が追加となっております。3点目も法改正に基づく内容ですが、利用権設定促進事業に関する事項が削除となっております。4点目が、そのほか法改正や情勢等の変化に対応した見直しとなっております。また、今回の見直しは法改正による軽微なものであり、数値目標等については修正いたしません。

以上が提案の説明となりますが、農業委員の皆様には、今回、変更となった部分についての内容につきましてご意見をお伺いいたします。

ご審議のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

議長 　　ただいま、担当より提案がございましたが、この案件についてご意見、ご質問等ございますか。

18番委員 　この強化促進に関する基本構想の説明がありましたけれども、私からの

要望です。農業政策課がこの内容を熟知してもらいたい。よく書いてあるから、一応そういうことを伝えてください。

それと、今度は中間管理機構が中心になって利用権の設定を進めていくということで、これまで農業委員会でやっている利用権の設定というのは、今度は中間管理機構に移る、そういうことね。

事務局
18番委員

はい。

だから、その辺を熟知していただかないと。そういうことで、私もよく勉強をしていなかったの、今度はそうなると思ったから、確認です。以上です。

議長
委員
議長

それ以外にございますか。

なし。

ご意見、ご質問等もないようですので、本件を農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想（案）のとおりとし、「意見なし」と決定することに賛成の方の挙手を求めます。

（挙手 全員）

議長

全員賛成でありますので、そのように決定し、市長に通知いたします。

議長

以上で審議は終了いたしました。次の報告第1号は、先月、農業会議に意見徴取した8月分の許可書の取扱いに関わる太田市農業委員会会長専決規程第3条によるものでございます。

太田市農業委員会会長専決規程第2条により、下記のとおり、許可書交付の取扱いをいたしましたので、報告いたします。

続いて、報告第2号から第5号について、事務局よりお願いいたします。

事務局

報告第2号 農地法第4条第1項第7号の規定による農地転用届出について、4件提出されております。

報告第3号 農地法第5条第1項第6号の規定による農地転用届出について、22件提出されております。

報告第4号 農地法第18条第6項の規定による通知書について、9件提出されております。

報告第5号 農地法第3条の3の規定による農地等の権利取得の届出について、9件提出されております。

それぞれの内容につきましては記載のとおりです。

以上、報告させていただきます。

議
委
議

長
員
長

報告第2号から第5号につきまして、ご質問等ございますか。
なし。
ご質問もないようですので、以上で第2回定例総会を終了します。

閉 会 令和5年9月11日（月） 午後2時42分